

アジア原子力協力フォーラム（FNCA）  
2017スタディ・パネル/国際ワークショップの開催について

平成29年3月8日（水）午後から9日（木）まで、FNCA 2017スタディ・パネル/国際ワークショップを三田共用会議所（東京都港区）にて開催いたします。

2017スタディ・パネル/国際ワークショップでは「原子力賠償制度」をテーマに、国内外の報告や討論を行う予定です。

※アジア原子力協力フォーラム（FNCA）は、我が国が主導するアジア地域の原子力技術の平和的で安全な利用を進めるための協力フォーラムです（HP：<http://www.fnca.mext.go.jp/>）。

※スタディ・パネルは、FNCA 参加国におけるエネルギー安定供給及び地球温暖化防止の意識の高まりを受け、原子力発電の役割や原子力発電の導入に伴う課題等について討議する場として平成16年以降、開催されており、原子力発電に関する情報交換や経験共有等を行っています。

1. 開催日時

平成29年3月8日（水）13:30-17:10  
3月9日（木）10:00-16:45

2. 主催・共催

主 催：内閣府 原子力委員会  
共 催：文部科学省  
協 力：経済協力開発機構/原子力機関（OECD/NEA）

3. 開催場所

三田共用会議所（港区三田2-1-8） 講堂（1階）

4. 参加予定国

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本<sup>※1</sup>、カザフスタン、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム他

※1 日本からは、岡芳明原子力委員会委員長及び委員、進藤秀夫内閣府大臣官房審議官、板倉周一郎文部科学省研究開発局審議官、和田智明 FNCA 日本コーディネーター他が出席予定。